



第4回新電極触媒シンポジウム & 宿泊セミナー

テーマ: *Realizing of Smart Cats.!*

—最近のナノ科学と燃料電池の進歩—



まる: 段ボールに飛び込むスマート? キャット

【趣旨概要】

<http://www.youtube.com/watch?v=z_AbfPXTKms>

触媒学会燃料電池関連触媒研究会は、各種燃料電池関連する触媒を対象として、高活性・長寿命触媒の開発、低価格触媒の開発、電極触媒などの調製法の検討、電極触媒反応機構の解明、基礎物性の解明、評価・解析法の検討、燃料電池を応用する新しい触媒概念の構築などに関心のある基礎および応用分野の研究者が、研究会、学術講演会、触媒討論会へのセッション参加、見学会、学術情報交換などを行っています。2009年にはFC懇談会と共催で、「低白金化技術」を、2010年には「異種界面の現象と触媒開発」を、それぞれテーマにして、シンポジウム&宿泊セミナーを開催し好評を頂きました。

今回は燃料電池開発情報センター(FCDIC)およびFC懇談会と共催で、PEFC用電極触媒の基礎を掘り下げるべく、最近の研究開発状況や、今後の展開について講演頂くと共に、ナイトセッション等で親しく討論します。

なお、ポスターセッションは電極触媒に限定せず、燃料電池関連触媒に関わることであれば広く募集致しますので奮ってご参加下さい。学生の方には優秀ポスター賞を用意しております。

<シンポジウム準備委員会>

燃料電池関連触媒研究会世話人有志、FCDIC企画委員会有志、FC懇談会世話人有志
主催:触媒学会燃料電池関連触媒研究会、燃料電池開発情報センター(FCDIC)、FC懇談会
協賛:触媒学会、工業触媒研究会、電気化学会、電池技術委員会、表面科学会、大阪科学技術センター燃料電池部会・FCH基盤技術懇談会、水素の製造と利用のための触媒技術研究会(依頼予定を含む)

日時:平成23年10月26日(水)~平成23年10月27日(木)

会場:加藤科学振興会 軽井沢研修所

長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉大日向5607

参加申込締め切り:10月12日(水)

ポスター発表申込・アブストラクト締め切り:10月12日(水)

講演参加費:一般会員12,000円、一般非会員15,000円、学生1,000円

宿泊費:8,000円(1泊2食)

氏名、所属、連絡先(住所、電話、電子メールアドレス)、宿泊の有無を明記の上、

下記シンポジウム担当幹事までお申し込み下さい。

ポスター発表申し込み方法:

申込時に、A4 1枚(フリーフォーマット、タイトル、所属明記)も同時にご送付ください。

申し込み・問合せ先:

メールまたはFAXでのお申し込み:同志社大学 西村 彩、大門 英夫

e-mail: jt-liaiy@mail.doshisha.ac.jp (西村) and hdaimon@mail.doshisha.ac.jp (大門)

Phone 0774-65-6589 FAX 0774-65-6815

ウェブからの直接申し込み: FCDIC 銭屋 義行

<http://www.fcdic.com/>



プログラム

10月26日(水)

13:00～ 開会の辞

セッション I

1. 燃料電池開発について(調整中)
2. 酸化物を用いる触媒－産総研・五百蔵勉
3. 核化学反応による水素原子の解析およびCNTへの分子の吸着と脱理－東大生産研・福谷克之
4. 金属の電子論－東北大学大学院工学研究科 応用物理学専攻・佐久間昭正

18:00－19:00 夕食

セッション II :ポスター&ナイトセッション

5. 界面における水分子の構造－山形大学・田中賢
6. **ポスターセッション: 燃料電池用触媒に関わる報告**

ポスター賞 表彰式 記念撮影
懇親会

10月27日(木)

8:00－9:00 朝食

セッション III

9:00～

7. UPDおよび電極表面の水分子の構造－慶応大名誉教授・伊藤正時
8. 水素エネルギー社会実現に向けた水素インフラの取り組みについて－HySUT・北中正宣
9. トヨタのFCV 開発の現状と課題(仮題)－トヨタ自動車 第2開発本部 FC開発部・谷口拓未

閉会の辞

燃料電池、触媒関連の展示物を募集致します。
講師、講演タイトル、構成は暫定案ですのでご了承下さい。確定次第、サーキュラー配信致します。

加藤科学振興会軽井沢研修所

